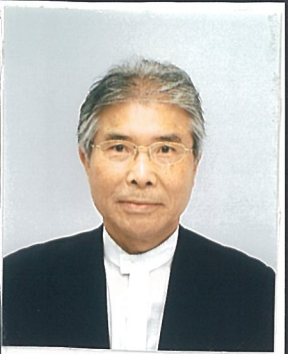


※注意：このシートは横浜市の
ホームページ等で公開されます。

まちづくりコーディネーター 登録シート（閲覧用）①

NO.45

フリガナ	ナトリ クニタカ	
氏名	名 取 邦 亨	
派遣希望区	<input checked="" type="checkbox"/> 市内全域 <input type="checkbox"/> () 区	

支援専門分野（注1）		支援専門分野の内容
ルール又は プランづくり等	<input type="checkbox"/>	建築協定 地区計画 地域まちづくりルール 地域まちづくりプラン 景観協定 景観計画 まち普請事業 その他 ()
市街地開発事業等	<input type="checkbox"/>	再開発 区画整理
防災まちづくり等	<input type="checkbox"/>	まちの不燃化推進事業 共同建替え 防災マップづくり 耐震改修 狭あい道路整備 防災広場整備
その他関心のある テーマ	<input checked="" type="checkbox"/> 防災 <input checked="" type="checkbox"/> 防犯 <input checked="" type="checkbox"/> 商店街活性化 <input checked="" type="checkbox"/> 水・緑 <input checked="" type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input checked="" type="checkbox"/> アート 地域交通 福祉 教育 その他 ()	

※得意とする支援の内容・関心のあるテーマを丸印で囲んでください（複数回答可）。該当するものが無い場合は、その他の欄に記入してください。

所属するまちづくり支援団体	特定非営利活動法人 横浜市まちづくりセンター 一般社団法人横浜市建築士事務所協会
---------------	---

※横浜市に登録されたまちづくり支援団体に所属している場合は、団体名を記入してください。

支援専門分野に関する支援の実績等	支援専門分野の内容・支援可能なテーマ	地区名	時期	支援内容等 ※ 支援の成果も含め、できるだけ具体的にお書きください。
	建築協定	いぶき野地区	平成11年～12年	閑静な既存住宅街に敷地再分割の動きがあったことから、新規建築協定の締結に関わった。
		あかね台1丁目地区	平成15年～25年	あかね台1丁目全体のまちづくりを考え、その計画に沿って街の特性を考えながら、A～C地区に分けて順次協定を締結した。
		富岡第7地区	平成20年～21年	30年を経過した住宅地で、これまでの協定を見直して、多世代が住みやすい協定の改定締結を行った。
		戸塚郷和台地区	平成26年～27年	これまでの協定を見直して、多世代が住みやすい協定の改定締結を行った。
市街地再開発	戸塚駅西口第1地区第2種整備地区	平成19年～22年	地区内の事業個別ビル群の高さ、色彩、看板、壁面後退などまちづくりルールの策定と各ビルの設計・監理を行った。（支援チームの編成有り）	

（注1）支援分野は、横浜市まちづくりコーディネーター等の登録等に関する要綱の別表第1を参照してください。

※注意：このシートは横浜市のホームページ等で公開されます。

まちづくりコーディネーター 登録シート（閲覧用）②

援専門分野に関する支援の実績等	防災まちづくり	中山商店街での共同ビル化 中山商店街の活性化と安全性 中山町自治会の防災放送事業	平成3年～5年 平成20年～23年 平成20年～現在 進行中	商店街活性化のために、既存の木造建物を複数の地権者を取りまとめて複合建物を設計・監理を行った。共同化することにより前面にオープンスペースを創出した。 顧客の買い回りの安全を確保するために、交通の整理を検討し、行政を交えてまちづくり委員会を開催した。（後、バスは1方向通行となった） 約6200所帯の自治会で、無線による防災放送設備設置を目的に、本事業のまちづくりへの寄与を基本に置き計画、自治会員の意見取り纏め、行政への説明と理解などを経て、H26年4月に設備の運用が始まった。以降も委員会は継続してまちづくりのあり方を研究している。（H22年6月～23年12月コーディネーター派遣も兼ねている）
	地域の防犯とアート	緑区中山・上山地区	平成9年～現在 進行中	地域の防犯活動の一環として、地区内小学校に協力をお願いして、毎年度、高学年生に防犯ポスターを描いてもらい（約270点）、街の掲示板に年間を通して掲示することにより犯罪抑止と、小学生の素晴らしい発想の作品を通して地域のコミュニケーションを創り出している（担代表者）また平成10年より、作品に対して区役所・警察署の表彰を受けている。

まちづくりに関するPR

住宅地のまちづくり 街は居住経過年数と共に人も環境も成熟してきます。しかし、世代別の構成は当初より高齢化してくるのも避けられません。若者から高齢者までの幅広い世代間のコミュニティーを考えるのは大きな課題であるのと同時に難しくもあります。住民も環境もバランス良い空間を構築、あるいは維持するために、これまでの経験をもとに支援していきます。

商店街のまちづくり 近年、横浜市内はもとより全国的に既存商店街の活性化を課題に挙げている地区が多くみえます。近郊の大型ショッピングセンターに影響されない活性化の手法を、景観や地域との関わりの中から探るまちづくりに、活動の仕方を含めて支援していきます。ハードとソフトを同時に考えながら、街の魅力づくりに共に邁進しましょう。